

第2期士別市スポーツ推進計画

まち
「スポーツで人と地域を健やかに」

計画期間

平成30(2018)年度～令和7(2025)年度

【改訂 令和4(2022)年3月】



士別市教育委員会

はじめに

士別市では、平成 20(2008)年 3月に、10年間を計画期間とする「士別市スポーツ振興計画」を策定し、市民スポーツの振興や「合宿の里」づくりに向けた取り組みを進めてきました。

この間、我が国のスポーツをめぐる状況は、その目的の多様化や競技力の向上、プロスポーツの発展などを背景に、「スポーツ基本法」が制定されたほか、2020年オリンピック・パラリンピックの東京開催決定も受け、スポーツ庁が創設されるなど、大きな変化を遂げています。さらに、平成 29(2017)年、国(文部科学省)は「第 2 期スポーツ基本計画」を策定し、スポーツを「する」「みる」「ささえる」といった多様な形での「スポーツ参画人口」の拡大やスポーツの力によって活力ある社会を創出する「一億総スポーツ社会」の実現をめざすことを示しています。

一方、本市においても、合宿招致による多面的効果のさらなる発現に向けて、陸上競技やスキー・ノルディック競技を軸とした「合宿の里ステップアップ・プラン」の策定に加え、地方創生総合戦略の柱としての位置づけのもと、「合宿の聖地創造」をめざすこととしました。さらには、2020年東京オリンピック・パラリンピックに向けての「ホストタウン」登録を受け、台湾・ウエイトリフティング競技を中心に、幅広い分野での交流とオリンピックレガシーの創出に向けた取り組みを進めています。

このようななかで、「健康・スポーツ都市宣言」を踏まえ、市民の健康増進とスポーツの振興によって「元気なまち」を築くため、向こう 8年間を期間とする「第 2 期スポーツ推進計画」を策定しました。本計画の策定にあたっては、市民意識調査も踏まえ、体育協会やスポーツ推進委員などのご意見も伺うとともに、スポーツ推進審議会での議論とその答申に基づき、策定作業を進めてきたところであり、あらためて、ご協力をいただいた皆様に深く感謝申し上げます。

この 2月に韓国・平昌で開催された第 23 回冬季オリンピック・パラリンピックでは、日本代表選手が大活躍し、大いに盛り上がったところであり、2年後の東京オリンピック・パラリンピックへの期待もさらに膨らんでいます。

今後は、市民の皆様が、心身ともに健康で、スポーツを愛し、スポーツに親しむ「市民皆スポーツ」の実現に向けて、本計画の着実な推進を図ってまいりたいと存じますので、関係団体や市民の皆様の一層のご理解とご協力を心からお願い申し上げます。

平成 30(2018)年 3月

士別市教育委員会

教育長 中 峰 寿 彰

健康・スポーツ都市宣言

わたくしたち士別市民は、一人ひとりが健康に心をつかい、生涯を通してスポーツに親しみ、健全な心とからだをきたえ、人と大地が躍動するすこやかな「まち」を築くため、ここに「健康・スポーツ都市」を宣言します。

平成 17(2005)年 10 月 14 日議決



目 次

第1章 第2期士別市スポーツ推進計画の策定にあたって

1. 計画策定にあたって	1
2. 計画の基本方向	1
3. 計画の位置づけ	2
4. 計画期間	2

第2章 生涯スポーツの推進

【現状と課題】	3
【基本方向】	3
【事業展開】 1. スポーツの価値及び知識の普及	3
2. 総合型地域スポーツクラブの充実	4
3. スポーツ機会の拡大	4
4. 連携・協働の促進	4
5. 学校体育の充実	4
【主な施策・事業】	4

第3章 競技スポーツの推進

【現状と課題】	5
【基本方向】	5
【事業展開】 1. 選手育成を支える指導者の確保	5
2. トップアスリートとの交流機会などの提供	5
3. 選手育成体制の構築	6
【主な施策・事業】	6

第4章 スポーツ合宿の里づくり・スポーツイベントを通じた地域の活性化

【現状と課題】	7
【基本方向】	7
【事業展開】 1. スポーツ合宿の聖地創造	7
2. スポーツイベントによる地域の活性化	8
3. 地域全体での招致活動などの推進	8
4. スポーツを通じた海外との交流	8
【主な施策・事業】	8

第5章 スポーツ環境の充実

【現状と課題】	9
【基本方向】	9
【事業展開】	
1. 生涯スポーツ・競技スポーツを支える施設などの整備	9
2. 既存資源を活用した「場」の充実	9
3. スポーツ合宿の聖地創造に向けた施設の整備	10
4. スポーツイベントの招致に向けた施設の整備	10
5. スポーツを「ささえる」人材の育成	10
6. 中央競技団体などとの連携の強化	10
7. 地域部活動への移行	10
【主な施策・事業】	10

資料編	11
-----	----

第1章 第2期士別市スポーツ推進計画の策定にあたって

1. 計画策定にあたって

本市では、「スポーツ振興法」（昭和36年法律第141号）に基づき、平成20(2008)年3月、10年間におよぶスポーツ振興の指針として『士別市スポーツ振興計画』を策定し、各種施策に取り組んできました。この間、国においては、平成23(2011)年に「スポーツ振興法」を全面改正し、新たに「スポーツ基本法」（平成23年法律第78号）を制定するとともに、翌年には「スポーツ基本法」に基づき、「スポーツ基本計画」を策定しました。その後本市では、計画期間の中間年にあたる平成24(2012)年に計画の見直しを行い、計画の名称を「士別市スポーツ推進計画」と改め、さらなるスポーツ施策の推進に取り組んできました。

国は、2020年オリンピック・パラリンピック競技大会の東京開催決定を受けて、2度目の夏季オリンピック・パラリンピック開催に向けた期待が高まるなか、平成27(2015)年10月には、文部科学省内にスポーツ庁を創設し、スポーツ立国の実現をめざした体制を整えました。さらに、平成29(2017)年3月には、「一億総スポーツ社会」の実現を基本方針とした「第2期スポーツ基本計画」を策定しています。

2020年オリンピック・パラリンピック東京大会をはじめ、令和元(2019)年にはアジア圏で初開催となるラグビーワールドカップ、令和3(2021)年のワールドマスターズゲームズ関西の開催を控えるなど、日本中でスポーツ施策の推進に向けた機運と期待が高まっています。

こうしたなか本市では、計画の期間が終了するところであり、国の計画を参酌し、新たに「第2期士別市スポーツ推進計画」を策定するものです。

2. 計画の基本方向

「スポーツで人と^{まち}地域を健やかに」

- (1) 国の「第2期スポーツ基本計画」が掲げるスポーツの価値や知識を普及するとともに、全ての市民が、それぞれのライフステージに応じて幅広い意味でスポーツに親しむことができる環境づくりに努め、「市民皆スポーツ^{*1}」を推進します。
- (2) スポーツに関連した専門知識の習得や資質の向上など、指導者の確保・養成を図るとともに、少年団や学校部活動、競技団体による選手育成活動を推進します。
- (3) スポーツ合宿の里づくりをさらに前進させ、スポーツ合宿の聖地創造をめざすとともに、スポーツイベントの充実や招致など、スポーツツーリズム^{*2}による地域の活性化に努めます。
- (4) スポーツ合宿やスポーツイベント、競技スポーツに加え、全ての市民がスポーツに親しむことができるハード・ソフト両面での環境整備を進めます。

3. 計画の位置づけ

この計画は、「スポーツ基本法」第10条の規定に基づき、国の「第2期スポーツ基本計画」を参酌し、本市の実情に即して策定する地方スポーツ推進計画です。

また、この計画は「土別市まちづくり総合計画」のスポーツ分野に関する個別計画に位置付けられます。

4. 計画期間

この計画は、平成30(2018)年度から8年間を計画期間とします。また、中間年に施策の推進状況を土別市スポーツ推進審議会に報告し、この審議会での意見などを踏まえて、見直しの必要性を検討します。



※1 市民皆スポーツ：全ての市民がそれぞれのライフステージに応じてスポーツに親しむこと。

※2 スポーツツーリズム：スポーツを「みる」、「する」ための移動だけではなく、周辺の観光要素やスポーツを「ささえる」人々との交流や地域連携も付加した旅行スタイル。

第2章 生涯スポーツの推進



【現状と課題】

(現状)

本市は、平成17(2005)年10月14日に「健康・スポーツ都市宣言」を行っており、生涯を通してスポーツに親しみ、健全な心とからだをきたえ、人と大地が躍動するすやかな「まち」を築くことを宣言しています。しかし、「スポーツ意識調査」によるとこの宣言の認知度は42.4%に留まるとともに、8割を超える成人が運動不足を感じており、国が掲げる成人の週1回以上のスポーツ実施率65%に対し、本市の現状は32.6%となっているなど、必ずしもスポーツ活動が日常生活のなかに定着しているとはいえない状況となっています。

また、スポーツが心の健康に役立つと考える成人が96.9%に上っており、宣言に掲げるとおり、健全なからだのみならず、健全な心の育成・維持にスポーツの果たす役割の重要性が示されています。特に、子ども達の運動能力低下が叫ばれるなか、人格形成の基礎となる幼少期からスポーツに親しむことの重要性が認識されています。

一方、本格的な高齢社会を迎えるなか、健康寿命延伸の面からもスポーツ活動が目されています。

さらに、スポーツを「みる」、「ささえる」ことは、自らがスポーツを「する」きっかけとなるばかりではなく、極限を迫る選手を「みる」ことで人生の活力が得られるとともに、「ささえる」ことで多くの市民が交わり、共感し合い地域社会の絆が強くなるなど、共生社会の実現に向けた取り組みとしても期待されています。

(課題)

- 「健康・スポーツ都市宣言」をはじめとするスポーツの価値や知識の普及
- スポーツを「する」だけでなく、「みる」、「ささえる」を含む広義のスポーツ参画人口の拡大

【基本方向】

国の「第2期スポーツ基本計画」が掲げるスポーツの価値や知識を普及するとともに、全ての市民がそれぞれのライフステージに応じて幅広い意味でスポーツに親しむことができる環境づくりに努め、「市民皆スポーツ」を推進します。

【事業展開】

1. スポーツの価値及び知識の普及

「健康・スポーツ都市宣言」はもとより、国の「第2期スポーツ基本計画」の理念や計画に基づき今後策定される各種ガイドライン・スポーツプログラムなどを広く市民や市内関係団体に周知します。

2. 総合型地域スポーツクラブ^{※3}の充実

様々な世代の市民が多様な種目のスポーツを実施することができる総合型地域スポーツクラブは、地域におけるスポーツ推進の担い手として重要であり、今後、国などによって整備される中間支援組織^{※4}と連携して、その質的充実を図ります。

3. スポーツ機会の拡大

すべての市民がスポーツに親しむ機会を提供するとともに、世界中で同時に開催される「チャレンジデー^{※5}」への参加など、市民が一体となってスポーツに取り組む機会の創出に努めます。

4. 連携・協働の促進

家庭・学校・地域が連携・協力し、スポーツを通じて健康・体力づくりなどの様々な課題に対応するため、土別市や土別市教育委員会はもとより、スポーツ推進委員、総合型地域スポーツクラブ、関係団体などの連携・協働を進めます。

5. 学校体育の充実

生涯を通じた豊かなスポーツライフを実現する資質や能力を育てるため、スポーツ施設やスポーツ用具などの整備とともに「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」の結果を踏まえた授業などの改善に努めます。

【主な施策・事業】

施策・事業名	施策・事業の概要
市民スポーツ振興事業	チャレンジデーなど各種市民スポーツ大会・イベントの実施
総合型地域スポーツクラブ運営補助事業	市内4地区の「総合型地域スポーツクラブ」における各種事業の展開
いきいきクラブ、サフォーク元気クラブ事業	中高年の運動習慣の定着や介護予防を図ることを目的とした介護予防プログラムの提供

※3 総合型地域スポーツクラブ：地域住民により自主的・主体的に運営され、子どもから高齢者まで(多世代)、様々なスポーツを(多種目)、それぞれの志向・レベルにあわせて参加することができる(多志向)という特徴をもつスポーツクラブ。

※4 中間支援組織：都道府県スポーツ協会等が主体となり、都道府県のクラブ間ネットワークと連携・協働して総合型地域スポーツクラブの自主的な運営の促進に向けた支援を担う組織。

※5 チャレンジデー：年齢・性別を問わず、日常的なスポーツの習慣化や住民の健康増進、地域の活性化に向けたきっかけづくりを目的とした住民総参加型のスポーツイベント。

第3章 競技スポーツの推進



【現状と課題】

(現状)

本市では、5名のオリンピック・パラリンピアンを輩出し、郷土の誇りとなるばかりではなく、競技スポーツをめざす若い選手たちの目標となってきました。また、「スポーツ意識調査」では、成人の75.7%が「地元で強い選手が育成され活躍して欲しい」と回答するとともに、小中高生の22.8%が「オリンピッククなどに出たい」、20.9%が「土別で一番強くなりたい」と回答しており、生涯スポーツばかりではなく、競技スポーツを求める声も少なくありません。

また、競技スポーツの推進においては、教員を含む情熱的な指導者やスポーツ科学の知識が求められている一方、意識調査では生徒数の減少により学校部活動が停滞しているとの回答も多く、スポーツ少年団や学校部活動については、33.3%の小中高生が「入りたい少年団や部活の種目がない」と回答しており、活動する意思がありながらも実施できないという状況も見受けられます。

(課題)

- 指導者の確保・養成
- ジュニア期からの選手育成と競技力向上

【基本方向】

スポーツに関わる専門知識の習得や資質の向上など、指導者の確保・養成を図るとともに、少年団や学校部活動、競技団体による選手育成活動を推進します。

【事業展開】

1. 選手育成を支える指導者の確保

競技スポーツの推進には、選手育成の前提として、それを支える指導者が不可欠であり、部活動における幅広い指導者確保に努めるとともに、指導者能力向上のため、専門知識や技術などが習得しやすい環境づくりに努めます。

2. トップアスリートとの交流機会などの提供

スポーツ合宿やスポーツイベントを通して、本市には世界で活躍しているトップアスリートや今後の活躍が期待される選手が数多く訪れており、そうした選手との交流や直接指導を受ける機会の提供に努め、地元選手の育成を進めます。また、合宿チームなどによるスポーツ教室を継続的に実施していきます。

3. 選手育成体制の構築

指導者や選手の育成に計画的に取り組む競技団体などの活動を支援するとともに、団体間の連携・情報共有の推進はもとより、保護者の理解やサポートを促す取り組みをはじめ、活躍が目覚ましい選手の顕彰に取り組めます。

【主な施策・事業】

施策・事業名	施策・事業の概要
スポーツ協会に対する補助	スポーツ協会が中心となって行う競技力向上、スポーツ少年団育成など
合宿者と市民との交流機会の拡充	合宿選手・監督・コーチなどと市民との交流会、スポーツ教室の開催
士別市児童・生徒大会参加交通費助成事業	士別市内を除く道内の各種大会などに出場する際の輸送車両費用の一部助成



第4章 スポーツ合宿の里づくり・スポーツイベントを通じた地域の活性化

【現状と課題】



(現状)

本市では、昭和36(1961)年の朝日町三望台シャンツェでの高校生合宿や昭和52(1977)年の順天堂大学陸上競技部合宿を契機に、スポーツ合宿の里づくりに取り組み、国内トップアスリートや海外チームなどの合宿を積極的に受け入れてきました。

また、日本陸上競技連盟代表チームなどの合宿招致を記念して開催された土別ハーフマラソン大会をはじめ、ディスタンスチャレンジ大会、サマージャンプ大会、朝日ノルディックスキー大会などにより、国内外から多数の選手たちが訪れています。

これらの取り組みによって、本市の人口と変わらない交流人口を生み出し、その経済効果なども含め、多くの市民に認知されるとともに、国内有数の合宿地として広く知られるようになりました。

さらに、平成27(2015)年度には、2020年オリンピック・パラリンピック東京大会を契機に、海外との交流を進め、地域活性化を図るホストタウンの登録を受け、台湾のスポーツチームの合宿受入などの交流を進めています。

しかし、近年、合宿受入数の伸び悩みやハーフマラソンの参加者減などに加え、合宿ピーク時における宿泊施設不足などへの対応が喫緊の課題となっています。

(課題)

- スポーツ合宿のさらなる推進
- スポーツイベントの集客力の強化
- 宿泊施設不足への対応など地元経済への波及効果の拡大

【基本方向】

スポーツ合宿の里づくりをさらに前進させ、スポーツ合宿の聖地創造をめざすとともに、スポーツイベントの充実や招致など、スポーツツーリズムによる地域の活性化を図ります。

【事業展開】

1. スポーツ合宿の聖地創造

陸上やスキー合宿をはじめ、宿泊収容能力の拡大やスポーツ環境の充実と平行して、障がい者スポーツや新たな種目の招致、年間を通じた合宿受け入れを実現し、道内外はもとより、海外に対しても日本におけるスポーツ合宿の聖地として知られるよう取り組みを進めます。

2. スポーツイベントによる地域の活性化

(1) スポーツイベントの充実

スポーツイベントの魅力を向上させ、スポーツツーリズムの推進による交流人口拡大を図るとともに、イベントを通じた地域資源のPRなどによる地域経済の活性化をはじめ、すべての市民の幅広い交流を通じた地域コミュニティの維持・再生など、様々な面で地域活性化につながるようスポーツイベントの充実を図ります。

(2) スポーツイベントの招致

トップレベルの競技を身近に観戦する機会を市民に提供するとともに、さらなる交流人口拡大による地域活性化を図るため、全国・国際レベルの競技大会の招致を進めます。

3. 地域全体での招致活動などの推進

スポーツ合宿やスポーツイベントの招致・運営には、行政のみならず、輸送や宿泊をはじめとする様々な業種の情報共有と連携が不可欠となっており、スポーツコミッション^{※6}としての招致活動など、地域全体で招致活動を行うことができる体制をめざします。

また、積極的な中央競技団体などへの招致活動をはじめ、SNS^{※7}を活用した合宿チームの紹介や交流などを通じて、市民と合宿選手との関わりを深めるとともに、合宿選手への歓迎や応援体制の充実を図りながら、市民総意による取り組みを進めます。

4. スポーツを通じた海外との交流

スポーツ交流を契機とした地域活性化はもとより、多様性を尊重する心を育む意味からも、ホストタウンの推進など、「世界」とつながる取り組みを進め、2020年東京大会のオリンピックレガシー^{※8}を継承していきます。

【主な施策・事業】

施策・事業名	施策・事業の概要
スポーツ合宿推進事業	市内スポーツ施設を有効活用した合宿受け入れ及び国内外への合宿招致活動
スポーツイベント開催事業	道内外からの交流人口増加を図るスポーツイベントの開催

※6 スポーツコミッション：地方自治体、スポーツ団体、民間企業などが一体となり、スポーツツーリズム、イベント開催、大会や合宿の誘致などによる地域活性化に取り組む組織。

※7 SNS：Social Network Service(ソーシャルネットワークサービス)またはSocial Network Site(ソーシャル ネットワーク サイト)の略。人と人とのコミュニケーションを促進し、社会的なネットワークの構築を支援するインターネットサービスのこと。

※8 オリンピックレガシー：オリンピック開催に伴う有益な遺産。オリンピック憲章において開催国と開催都市が引き継ぐよう推奨されている。

第5章 スポーツ環境の充実



【現状と課題】

(現状)

スポーツ施設は、生涯スポーツやスポーツ合宿、スポーツイベントや競技者の育成を進めるうえで極めて重要な資産です。これらは、高度経済成長期を中心に整備されたものが多く、改築や大規模改修の時期を迎えており、「スポーツ意識調査」においても、スポーツ施設の改善が必要と回答した市民の4割近くが老朽化に対する補修整備が必要と認識しています。

一方、その他の公共施設と同様にスポーツ施設についても、「公共施設マネジメント基本計画」に示されているように、人口減少や少子高齢化、市民ニーズの多様化に対応した最適化、効率化、長寿命化が求められています。

また、ハード面での環境だけではなく、スポーツ推進委員をはじめ、生涯スポーツやスポーツイベントを支えるボランティアや審判などの育成、スポーツに携わる市民が活躍できる「場」や活躍しやすい環境づくりなど、第2章から第4章で掲げられた施策を支えるソフト面での環境整備も必要です。

(課題)

- スポーツに親しむことができる施設環境の整備
- スポーツを「ささえる」人材などの確保

【基本方向】

スポーツ合宿やスポーツイベント、競技スポーツに加え、全ての市民がスポーツに親しむことができるハード・ソフト両面での環境整備を進めます。

【事業展開】

1. 生涯スポーツ・競技スポーツを支える施設などの整備

スポーツ施設の運営にあたっては、市民のスポーツ活動への意欲を損なうことのないよう、最適化、効率化、長寿命化に向けた総合的な検討を行うとともに、市民や団体などとの連携・協働による施設管理に努めます。

また、企業版ふるさと納税などの仕組みを活用するなど、民間企業と連携したスポーツ施設の整備や維持・管理をはじめ、各スポーツ施設でWi-Fi環境を活用した指導を行える環境の整備を検討します。

2. 既存資源を活用した「場」の充実

学校体育施設の開放拡大だけではなく、民間施設や駐車場などのオープンスペースを最少の整備によってスポーツに親しむ「場」とするなど、既存資源を活用した柔軟な「場」の提供に努めます。

3. スポーツ合宿の聖地創造に向けた施設の整備

合宿者のニーズを踏まえた施設整備に留まらず、新たな種目・チームの招致に直結する競技施設の整備などにあたっては、民間活力の活用など、幅広い視点で取り組みを進めます。

4. スポーツイベントの招致に向けた施設の整備

国際大会や全国大会、プロスポーツの試合など、トップアスリートの競技を身近に観戦できる機会は、選手の育成につながるばかりではなく、「みる」スポーツ参画にもつながるものであることから、各スポーツ施設でのW i - F i 環境の整備を検討し、市内スポーツイベントの発信など、「みる」スポーツの機会創出に努めます。

また、本市で開催されるスポーツイベント・大会日程を地元紙やSNSなどを活用して情報発信を進めます。

5. スポーツを「ささえる」人材の育成

スポーツ推進委員をはじめ、生涯スポーツやスポーツイベントを支える人材育成を推進するとともに、すべての市民が活躍する「場」の充実やこれらに携わる市民が活躍しやすい環境づくりに努めます。

6. 中央競技団体などとの連携の強化

本市のスポーツ関係者が、全国・全道レベルの競技団体運営などに携わることは、大会招致など本市におけるスポーツ施策の推進において極めて有益です。本市のスポーツ関係者が、中央競技団体の役員などとして活動しやすい環境づくりを進め、中央競技団体などとの連携を強化します。

7. 地域部活動への移行

平成31（2019）年1月の中央教育審議会において、将来的に部活動を学校単位から地域単位の取り組みとし、学校以外が担うことも積極的に進めるべきと答申を受け、令和2（2020）年9月、国から部活動の指導などに意欲を有する地域人材の協力を得て、生徒にとって望ましい部活動の実現を目指すため、令和5（2023）年度以降、休日の部活動を段階的に地域移行する方針が示されました。

このことから、本市の現状にあった地域部活動のあり方について、検討を進めます。

【主な施策・事業】

施策・事業名	施策・事業の概要
体育施設整備事業	体育施設の老朽改修などの環境改善

第2期士別市スポーツ推進計画

資料編

士別市のスポーツの歩み	12
平成28年度士別市スポーツ意識調査結果抜粋	15
士別市スポーツ施設一覧	31
第2期士別市スポーツ推進計画策定にご尽力いただいた各委員	34



士別市のスポーツの歩み

年号	年	士別市	年号	年	朝日町
昭和	21	士別町体育協会結成 町民運動会開催			
昭和	25	上士別体育協会設立			
昭和	29	士別市市制施行（士別市中央体育協会設立）	昭和	26	朝日野球連盟結成 職域対抗野球大会開催
昭和	31	多寄体育協会設立	昭和	29	村民スキー大会開催
昭和	32	士別市体育協会設立			
昭和	33	士別市市営リンク完成	昭和	33	朝日村体育協会結成
			昭和	36	三望台ジャンツェ造成 第1回道北ジャンプ大会開催 一本松スキー場C級国設スキー場となり回転コース設置
昭和	37	市営野球場完成	昭和	37	朝日町制施行（新朝日町体育協会の設立） 三望台ジャンツェ（50m級）完成
			昭和	38	高松宮殿下が御来町され、アルペンスキーとジャンプをご覧になれる 大学・高校スキー合宿受け入れ始まる 第1回町民冬季スポーツ大会開催
昭和	39	第15回全道青年大会開催			
昭和	40	市営プール完成			
昭和	42	陸上競技場完成	昭和	41	第1回町民体育大会開催
昭和	43	第1回士別市民体育祭開催	昭和	43	朝日スポーツ少年団発足
			昭和	44	町民プール完成
昭和	45	学校開放事業スタート 全道高校駅伝競走大会開催（士別ー朝日） 学田スキー場にジャンプ台設置			
			昭和	46	武道館完成 宿泊研修所開設（旭川開発建設部職員宿舎買受）により町施設でのスキー合宿受け入れ
昭和	47	士別市体育協会によるスポーツ賞表彰始まる	昭和	47	第11回全道学生スキー大会開催 三望台ジャンプ台（30m級）完成 町民プール改修（テント設置） 朝日町出身の中野秀樹選手（当時早稲田大学）が札幌冬季五輪（ノルディックコンバインド）へ出場 札幌オリンピック聖火ランナー13名参加
			昭和	48	朝日テニスコート完成
昭和	49	士別市総合体育館完成 バレーボール日本リーグ招待試合開催			
昭和	50	第21回全道青年大会開催			
昭和	51	エリキ・ピヒカラ氏来士歩くスキー指導 日中交歓卓球大会開催			
昭和	52	順天堂大学陸上競技部合宿受け入れを機に「スポーツ合宿の里」の基盤づくり始まる			
昭和	53	士別スポーツ少年団発足			
昭和	54	「健康都市宣言」行う つくも市民プールオープン 東北・北海道対抗柔道大会開催	昭和	54	三望台ジャンツェをサマージャンプ台へ（30m、50m）改修 第1回全日本サマージャンプ大会開催 農業者センター完成
昭和	55	日向スキー場オープン 第14回北海道陸上競技大会開催 日加親善高校レスリング大会開催	昭和	55	山村研修センター完成 あさひスキー場リフト夜間照明完成
昭和	56	第6回日中友好ウエイトリフティング大会開催			

年号	年	士別市	年号	年	朝日町
昭和	58	北海道・カナダアルバーター州親善スポーツ交流 ウエイトリフティング大会開催	昭和	57	農業者トレーニングセンター完成 クロスカントリースキーコース完成 (3 km)
昭和	59	第2回北海道中学校駅伝競走大会開催	昭和	58	天塩岳山小屋(ヒュッテ)完成 テニスコート照明施設完成
昭和	62	全国高等学校ウエイトリフティング大会開催 第1回士別ハーフマラソン大会開催	昭和	59	あさひスキー場ロッジ完成 ゲートボール場完成 第1回天塩岳山開き開催
昭和	63	第15回全日本実業団ウエイトリフティング大会開催	昭和	60	クロスカントリースキーコース(7.5 km)完成 ゴルフ練習場完成
平成	元	第44回はまなす国体ウエイトリフティング大会開催	昭和	61	社会教育センター・山村広場完成
平成	2	ワールドチームカップ北海道士別卓球大会開催 第17回日独スポーツ少年団同時交流	昭和	63	運動広場完成
平成	3	第1回オリンピックデーラン士別大会開催	平成	元	山村広場照明施設完成
平成	4	第9回全日本マスターズウエイトリフティング大会開催	平成	2	「生涯スポーツの町」宣言 ローラースキー&ジョキング専用コース完成
平成	5	第12回北海道身体障害者冬季スポーツ大会開催	平成	3	第1回全日本サマーコンバインド大会開催 第1回天塩川ジュニアマラソン大会開催
平成	6	南郷市民プール完成 第47回男子第10回女子北海道高等学校駅伝競争大会開催	平成	7	クロスカントリースキーコース完成(5km) 三望台シャンツェロッジ完成
平成	7	第26回北海道中学校陸上競技大会開催	平成	8	第28回北海道中学校スキー大会(ノルディック競技)開催 第1回全日本ジュニア・レディーズサマージャンプ大会開催
平成	8	アトランタ五輪ウエイトリフティング競技64kg級に橋 典人(士別東高教諭)出場 第17回北海道中学校剣道大会開催 第34回全道サイクリング士別大会開催 第30回全道自治体職員野球大会開催	平成	9	三望台シャンツェサマージャンプ台全面改修(スロープカー設 置) パークゴルフ場完成(9ホール)
平成	9	第70回北海道陸上競技選手権大会開催 合宿選手の歓迎体制構築を目的に合宿の里士別推進協 議会設立	平成	10	三望台シャンツェサマージャンプ台改修完成
平成	10	長野冬季五輪カーリング競技に工藤博文、中峰寿彰 (士別市役所勤務)選手出場	平成	15	第35回北海道中学校スキー大会(ジャンプ競技)開催
平成	11	スポーツによるまちづくり全国自治体サミット開催	平成	16	パークゴルフ場・管理棟完成(18ホール)
平成	12	多寄スポーツクラブ(総合型)設立			
平成	13	第29回北海道中学校柔道大会開催			
平成	14	士別中央・上士別・温根別スポーツクラブ(総合型) 設立 第29回日独スポーツ少年団同時交流実施			
平成	15	第1回ディスタンスチャレンジ士別大会開催 平成15年度北海道体育学会を地方都市で始めて開催			
平成	16	北海道・中国黒龍江省親善スポーツ交流事業 ウエイトリフティング競技開催			
平成17年9月 士別市 朝日町 合併					
平成	17	10月14日「健康・スポーツ都市」宣言			
平成	19	第38回北海道中学校陸上競技大会の開催 世界陸上大阪大会事前合宿ドイツナショナルチーム受け入れ 士別市スポーツ振興計画を策定(計画期間:平成20年度~29年度)			
平成	20	北京五輪直前合宿ドイツナショナルチーム受け入れ			

年号	年	
平成	21	陸上競技場トレーニングハウス設置 ふどうテニスコートナイター設備設置 カーリング場基盤整備 合宿のまち看板設置（総合体育館前、国道40号線中央交差点前など） 第41回北海道中学校スキー大会（スペシャルジャンプコンバインド競技）開催
平成	22	バンクーバーパラリンピッククロスカントリースキー競技に瀧上賢治選手（朝日町出身・J A F 愛知）出場 藤田ランニングアカデミー開催（野口みずきトークショー・ランニング教室） 児童・生徒大会参加交通費助成事業開始 士別市体育協会による競技力アップトータルサポート事業始まる 第30回全日本サマージャンプ朝日大会開催 第42回北海道中学校スキー大会（スペシャルジャンプコンバインド競技）の開催 中国女子ジャンプナショナルチーム受け入れ
平成	23	朝日地域交流施設「和が舎」オープン 市と士別市体育協会が市内フットパスコース5コース設定 第20回全日本サマーコンバインド朝日大会開催 ソチオリンピック女子ジャンプ正式種目決定セレモニー開催
平成	24	士別市スポーツ振興計画の評価・見直しを実施（計画名を士別市スポーツ推進計画に改める） 士別市体育協会において健康・体づくりサポート事業「VO2測定」導入 陸上競技場トイレバリアフリー化
平成	25	日本ハムファイターズイースタンリーグ戦開催 2020年東京オリンピック・パラリンピック開催決定を受けて合宿の里士別ステップアッププラン策定 ふどうパークゴルフ場リニューアルオープン 第45回北海道中学校スキー大会（スペシャルジャンプコンバインド競技）開催
平成	26	低酸素システム導入（士別inn翠月に設置 → 平成29年に総合体育館に移設） 教育委員会に合宿の里推進室を設置 ソチオリンピック女子ジャンプチーム報告会（高梨沙羅・伊藤有希・山田優梨菜選手）開催 香港トライアスロンナショナルチームとのサイクリング交流
平成	27	ピヒカラ樹氷歩くスキー40回記念大会開催 合宿の里士別スペシャルトークイベントを東京で開催 士別市まち・ひと・しごと総合戦略重点プロジェクトとして「合宿の聖地創造事業」を推進 スポーツ主要施設英文字誘導、施設看板設置 北海道日本ハムファイターズ「北海道市町村応援大使」として木佐貫選手・市川選手が士別市の応援大使に就任 第1回クラレカップジュニアサマージャンプ朝日大会開催 2015合宿の里士別ジュニアサマージャンプ交流大会開催 低酸素システム導入（朝日農業者トレーニングセンターに設置）
平成	28	東京オリンピック・パラリンピックに向けた台湾のホストタウンとして国の登録を受ける 青少年会館を総合体育館サブアリーナとして改修 スポーツ分野を含む民間レベルでの友好親善を目的に「士別地域日台親善協会」設立 第30回士別ハーフマラソン記念大会開催 第20回全日本ジュニア&レディースサマージャンプ朝日大会開催 第20回全日本ジュニア&レディースサマージャンプ朝日大会記念トークショー開催（山田コーチ・高梨選手・伊藤選手・吉泉氏） 第20回朝日ノルディックスキー大会開催
平成	29	第49回北海道中学校スキー大会（スペシャルジャンプコンバインド・クロスカントリー競技）開催 日向スキー場第1リフトリニューアル（ペアリフト化、延長増） 日本・韓国国際友好ウエイトリフティング競技大会開催 ホストタウン交流として台湾ウエイトリフティングチーム及び陸上チームを受け入れ 朝日農業者トレーニングセンタートイレバリアフリー化 陸上競技場正面入り口付近段差修正によるバリアフリー化

平成 28 年度「士別市スポーツ意識調査」結果抜粋

士別市教育委員会では、平成 30 年度以降の新たなスポーツ推進計画策定のために士別市スポーツ意識調査を行いました。調査結果は、別途調査結果報告書として取りまとめましたが、現状把握等に関係する項目を抜粋しました。

- 調査期間 成人：平成 29(2017)年 3 月 2 日～27 日
 小中高校生：平成 29(2017)年 3 月 2 日～17 日
- 調査方法 成人：無作為抽出による質問用紙郵送（返信用封筒同封）
 小中高校生：各学校への配布（小学 5 年生 146 人、中学 2 年生 177 人、高校 2 年生 134 人）
- 回収率 成人：配布数 580 回収数 255 回収率 44.0%
 小中高校生：配布数 457 回収数 435（全て無記載のものを除く） 回収率 95.2%
- ※ 前は、2006 年に実施したデータです。

成人用調査結果抜粋

- あなたは、士別市が平成 17 年 10 月 14 日に「スポーツ・健康都市宣言」を行ったことを知っていますか。

項目	全体	男	女	前回	備考
1. 知っている	42.4%	51.8%	34.8%	41.5%	回答数
2. 知らない	56.5%	47.4%	63.7%	56.8%	255
3. 無回答	1.2%	0.9%	1.5%	1.7%	

3. 無回答
 2. 知らない
 1. 知っている

「スポーツ・健康都市宣言」の認知については、前回調査とほぼ傾向は変わらず、「知らない」が「知っている」を上回っているが、前回と比べて「知っている」が 0.9 ポイント増加している。

- あなたは、日頃運動不足を感じていますか。

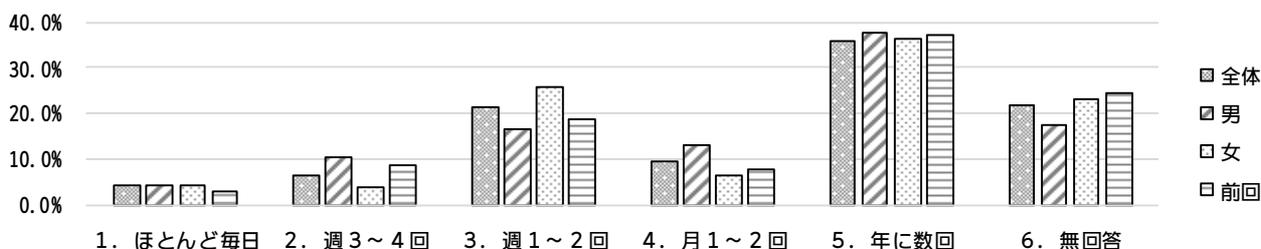
項目	全体	男	女	前回	備考
1. いつも感じている	41.2%	36.8%	43.7%	36.7%	回答数
2. ときどき感じている	44.3%	50.9%	39.3%	46.0%	255
3. 感じていない	14.1%	12.3%	16.3%	16.1%	
4. 無回答	0.4%	0.0%	0.7%	1.1%	

3. 感じていない
 4. 無回答
 2. ときどき感じている
 1. いつも感じている

運動不足の認知については、前回と比べて、「いつも感じている」が 4.5 ポイント上昇したのに対し、「ときどき感じている」が 1.7 ポイント、「感じていない」が 2 ポイント、それぞれ減少している。

- あなたは、現在どの程度スポーツを行っていますか。

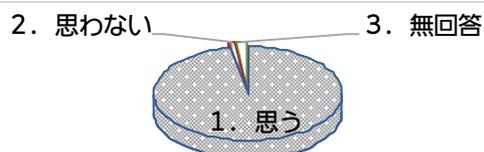
項目	全体	男	女	前回	備考
1. ほとんど毎日	4.3%	4.4%	4.4%	2.80%	回答数
2. 週 3～4 回	6.7%	10.5%	3.7%	8.80%	255
3. 週 1～2 回	21.6%	16.7%	25.9%	18.60%	
4. 月 1～2 回	9.4%	13.2%	6.7%	7.90%	
5. 年に数回	36.1%	37.7%	36.3%	37.30%	
6. 無回答	22.0%	17.5%	23.0%	24.60%	



スポーツの実施回数については、前回調査とほぼ傾向は変わらないが、「ほとんど毎日」が 1.5 ポイント、「週 1～2 回」が 3 ポイント、「月 1～2 回」が 1.5 ポイントそれぞれ増加した一方、「週 3～4 回」が 2.1 ポイント、「年に数回」が 1.2 ポイント減少している。

● スポーツは、「心の健康」に役立つと思いますか

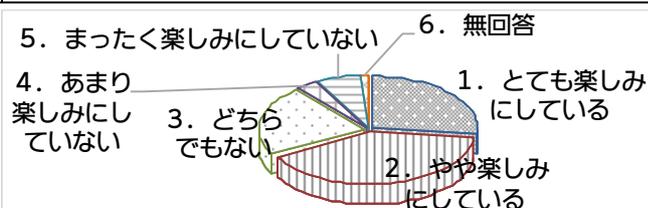
項目	全体	男	女	前回	備考
1. 思う	96.9%	97.4%	96.3%	95.5%	回答数
2. 思わない	1.2%	0.9%	1.5%	2.0%	255
3. 無回答	2.0%	1.8%	2.2%	2.5%	



運動不足の認識については、前回と比べて、「いつも感じている」が4.5ポイント上昇したのに対し、「ときどき感じている」が1.7ポイント、「感じていない」が2ポイント、それぞれ減少している。

● 夏季オリンピックを楽しみにしていますか（一つだけ選択してください）【新規】

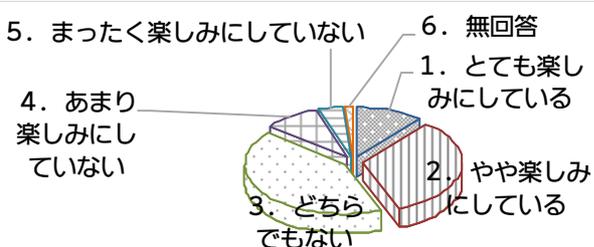
項目	全体	男	女	備考
1. とても楽しみにしている	26.7%	27.2%	26.7%	回答数
2. やや楽しみにしている	40.4%	37.7%	42.2%	255
3. どちらでもない	21.6%	24.6%	19.3%	
4. あまり楽しみにしていない	3.5%	4.4%	2.2%	
5. まったく楽しみにしていない	6.7%	5.3%	8.1%	
6. 無回答	1.2%	0.9%	1.5%	



今回新設した夏季オリンピックを楽しみにしているかとの設問については、「やや楽しみにしている」が最も多く、これに「とても楽しみにしている」を合わせると67.1%に上り、関心の高さが伺える。

● 夏季パラリンピックを楽しみにしていますか（一つだけ選択してください）【新規】

項目	全体	男	女	備考
1. とても楽しみにしている	11.0%	12.3%	9.6%	回答数
2. やや楽しみにしている	32.9%	33.3%	31.9%	255
3. どちらでもない	42.0%	39.5%	44.4%	
4. あまり楽しみにしていない	9.0%	9.6%	8.9%	
5. まったく楽しみにしていない	3.9%	5.3%	3.0%	
6. 無回答	1.2%	0.0%	2.2%	

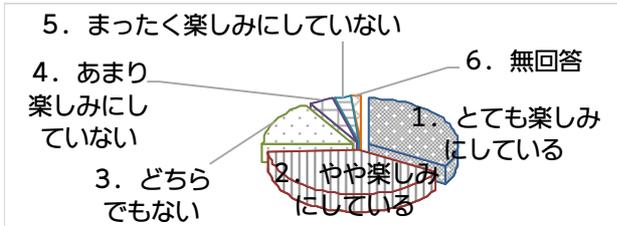


今回新設した夏季パラリンピックを楽しみにしているかとの設問については、「どちらでもない」が最も多くなっている。

また、「とても楽しみにしている」及び「やや楽しみにしている」を合わせても43.9%となっており、オリンピックに比べると関心が低い結果となっている。

● 冬季オリンピックを楽しみにしていますか（一つだけ選択してください）【新規】

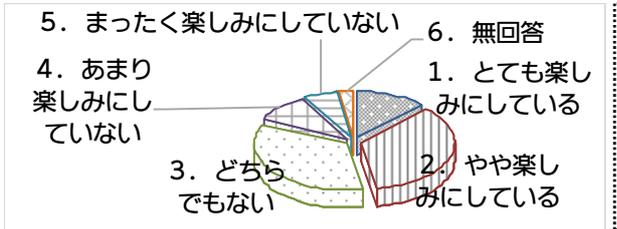
項目	全体	男	女	備考
1. とても楽しみにしている	33.7%	38.6%	31.1%	回答数
2. やや楽しみにしている	40.8%	39.5%	42.2%	255
3. どちらでもない	16.9%	14.0%	17.8%	
4. あまり楽しみにしていない	4.3%	3.5%	5.2%	
5. まったく楽しみにしていない	2.7%	3.5%	2.2%	
6. 無回答	1.6%	0.9%	1.5%	



今回新設した冬季オリンピックを楽しみにしているかとの設問については、「やや楽しみにしている」が最も多く、これに「とても楽しみにしている」を合わせると74.5%に上り、夏季よりも7.4ポイント高く、ウィンタースポーツが盛んな土地柄を反映した結果となっている。

● 冬季パラリンピックを楽しみにしていますか（一つだけ選択してください）【新規】

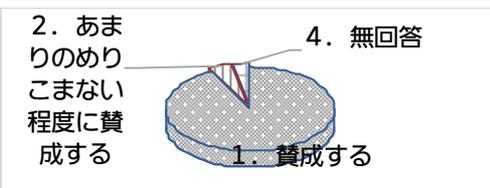
項目	全体	男	女	備考
1. とても楽しみにしている	12.2%	13.2%	11.9%	回答数
2. やや楽しみにしている	35.3%	34.2%	37.0%	255
3. どちらでもない	34.5%	29.8%	37.0%	
4. あまり楽しみにしていない	9.8%	14.0%	6.7%	
5. まったく楽しみにしていない	5.9%	7.0%	5.2%	
6. 無回答	2.4%	1.8%	2.2%	



今回新設した冬季パラリンピックを楽しみにしているかとの設問については、「やや楽しみにしている」が最も多く、これに「とても楽しみにしている」を合わせると47.5%となり、夏季と比べて3.6ポイント高く、ウィンタースポーツが盛んな地域柄を反映した結果となっている。

● 自分が親だったら子どもがスポーツをやることに賛成ですか。

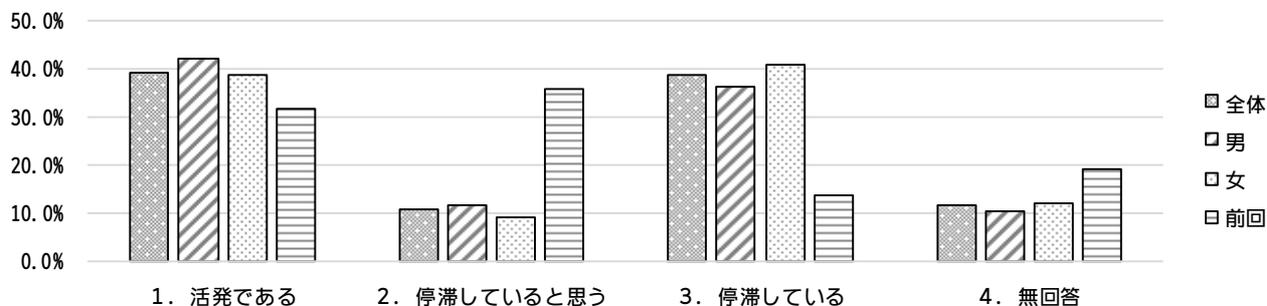
項目	全体	男	女	前回	備考
1. 賛成する	92.5%	91.2%	93.3%	91.2%	回答数
2. あまりのめりこまない程度に賛成する	4.3%	6.1%	3.0%	5.9%	255
3. 賛成しない	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
4. 無回答	3.1%	2.6%	3.7%	2.8%	



子どもがスポーツを行うことに対する親の賛同については、前回調査と傾向は変わらず、「賛成する」が92.5%に上るとともに、「賛成しない」はゼロとなっており、子どもの頃のスポーツ活動の意義について広く認知されていることが伺える。

● 学校部活動は活発に活動していると思いますか。

項目	全体	男	女	前回	備考
1. 活発である	39.2%	42.1%	38.5%	31.6%	回答数
2. 停滞していると思う	10.6%	11.4%	8.9%	35.6%	255
3. 停滞している	38.4%	36.0%	40.7%	13.6%	
4. 無回答	11.8%	10.5%	11.9%	19.2%	

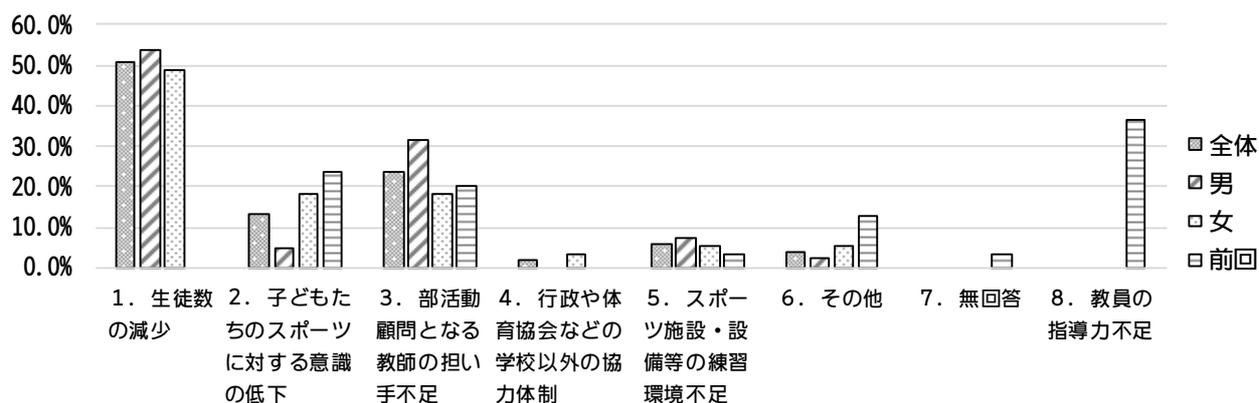


学校部活動の状況に関する親の認識については、「活発である」が39.2%と最も多いが、2番目の「停滞している」との差は0.8ポイントと僅かとなっている。

また、「停滞している」は前回に比べて、24.8ポイントと大幅に増加している。

● 学校部活動は活発に活動していると思いますか。

項目	全体	男	女	前回	備考
1. 生徒数の減少	51.0%	53.7%	49.1%	-	回答数
2. 子どもたちのスポーツに対する意識の低下	13.3%	4.9%	18.2%	23.70%	98
3. 部活動顧問となる教師の担い手不足	23.5%	31.7%	18.2%	20.40%	
4. 行政やスポーツ協会などの学校以外の協力体制	2.0%	0.0%	3.6%		
5. スポーツ施設・設備等の練習環境不足	6.1%	7.3%	5.5%	3.20%	
6. その他	4.1%	2.4%	5.5%	12.90%	
7. 無回答	0.0%	0.0%	0.0%	3.20%	
8. 教員の指導力不足	-	-	-	36.60%	

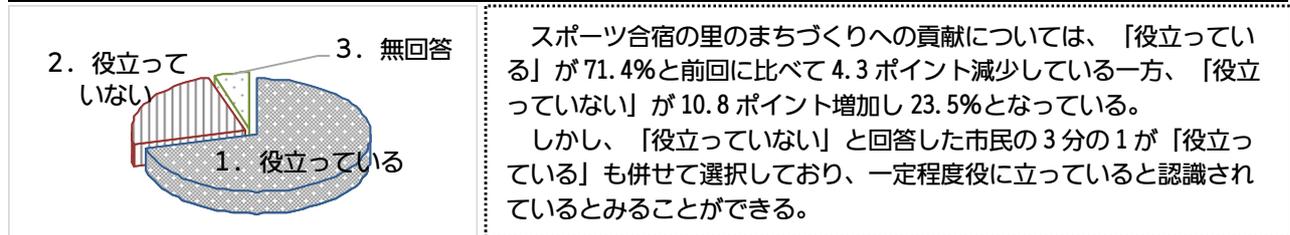


学校部活動が停滞している理由については、前回調査の選択肢「教員の指導力不足」を削除し、新たに「生徒数の減少」を追加している。

この結果、「生徒数の減少」が51.0%と最も多く、半数を超えている。

● 「スポーツ合宿の里」は、士別市のまちづくりに役立っていますか。

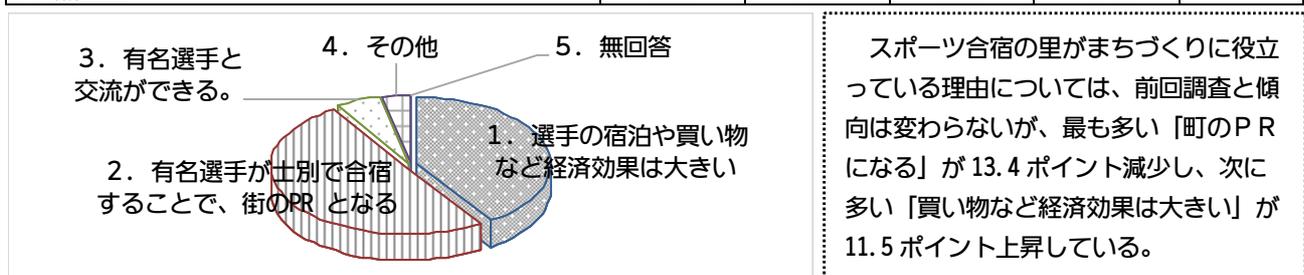
項目	全体	男	女	前回	備考
1. 役立っている	71.4%	73.7%	69.6%	75.7%	回答数
2. 役立っていない	23.5%	24.6%	23.7%	12.7%	255
3. 無回答	5.1%	1.8%	6.7%	11.6%	



● 「スポーツ合宿の里」は、士別市のまちづくりに役立っていますか。

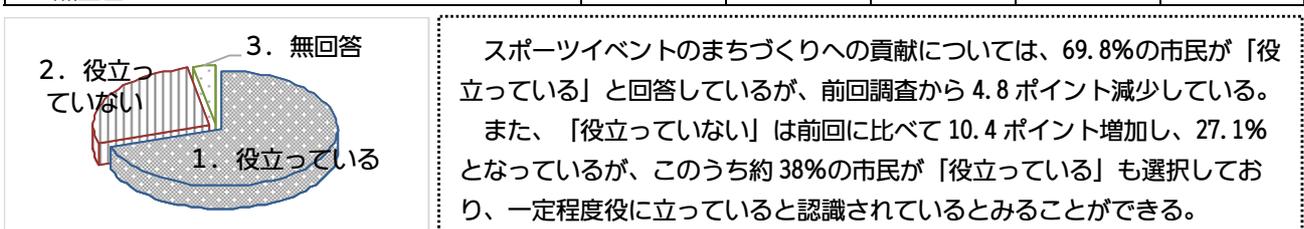
⇒役立っている（理由を一つだけ選択してください）

項目	全体	男	女	前回	備考
1. 選手の宿泊や買い物など経済効果は大きい	40.7%	53.6%	29.8%	29.2%	回答数
2. 有名選手が士別で合宿することで、街のPR となる	50.5%	41.7%	57.4%	63.9%	182
3. 有名選手と交流ができる。	5.5%	1.2%	9.6%	4.5%	
4. その他	3.3%	3.6%	3.2%	1.7%	
5. 無回答	0.0%	0.0%	0.0%	0.7%	



● 「スポーツイベント」の開催は、士別市のまちづくりや活性化に役立っていますか。

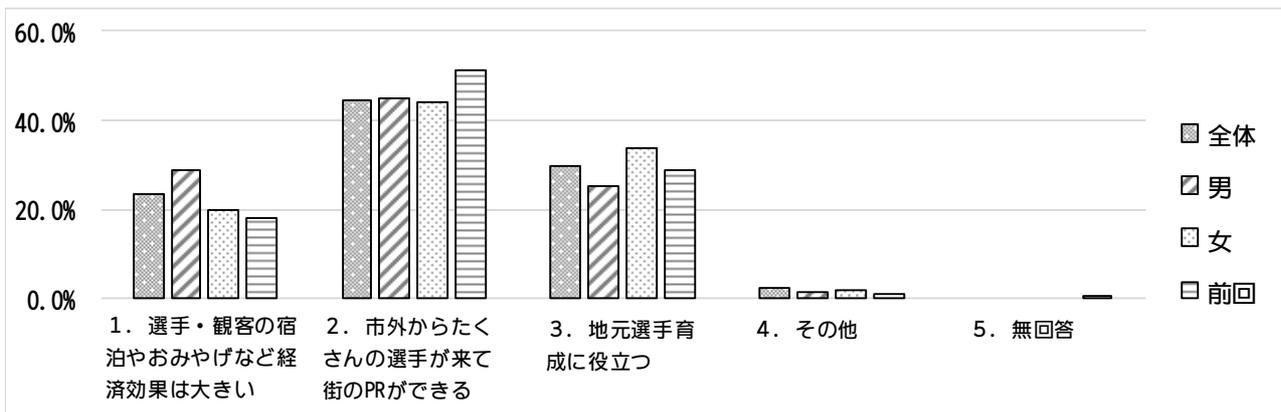
項目	全体	男	女	前回	備考
1. 役立っている	69.8%	70.2%	70.4%	74.6%	回答数
2. 役立っていない	27.1%	27.2%	26.7%	16.7%	255
3. 無回答	3.1%	2.6%	3.0%	8.8%	



● 「スポーツイベント」の開催は、士別市のまちづくりや活性化に役立っていますか。

⇒役立っている（理由を一つだけ選択してください）

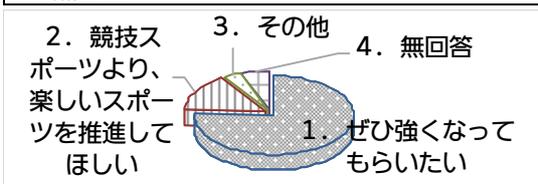
項目	全体	男	女	前回	備考
1. 選手・観客の宿泊やおみやげなど経済効果は大きい	23.6%	28.8%	20.0%	18.1%	回答数
2. 市外からたくさんの選手が来て街のPR ができる	44.4%	45.0%	44.2%	51.2%	178
3. 地元選手育成に役立つ	29.8%	25.0%	33.7%	28.8%	
4. その他	2.2%	1.3%	2.1%	1.1%	
5. 無回答	0.0%	0.0%	0.0%	0.7%	



スポーツイベントがまちづくりに役立っている理由については、前回調査と傾向は変わらないが、最も多い「街のPRができる」が前回に比べて6.8ポイント減少した一方、「宿泊やおみやげなど経済効果が大きい」が5.5ポイント増加し、23.6%となっている。

● 士別市から強いスポーツ選手が育成され、大会などで活躍してほしいですか。

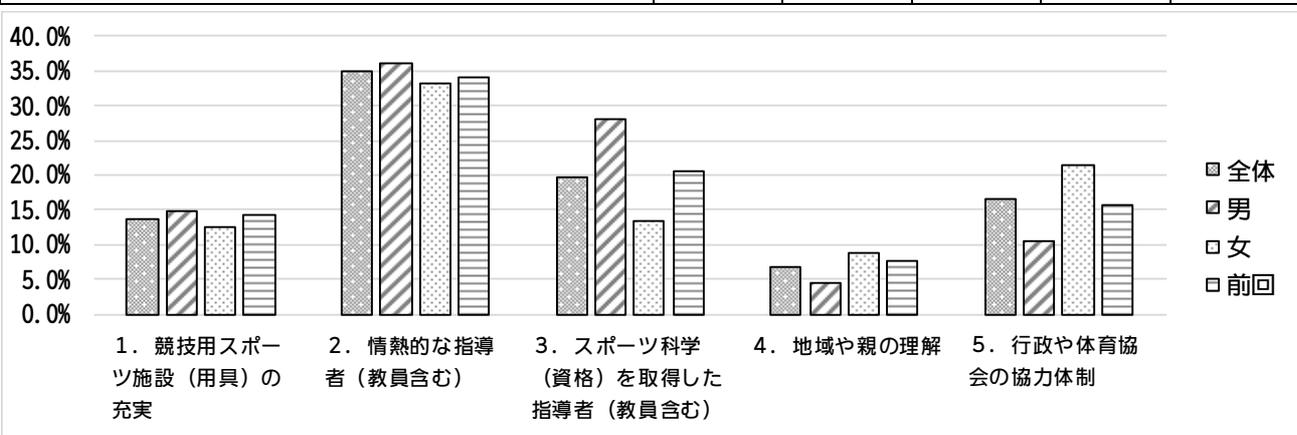
項目	全体	男	女	前回	備考
1. ぜひ強くなってもらいたい	75.7%	77.2%	74.8%	73.7%	回答数
2. 競技スポーツより、楽しいスポーツを推進してほしい	15.3%	15.8%	15.6%	22.0%	255
3. その他	3.5%	2.6%	4.4%	0.6%	
4. 無回答	5.5%	4.4%	5.2%	3.7%	



競技スポーツに関する考え方については、前回調査と傾向は変わっていないが、最も回答が多かった「ぜひ強くなってもらいたい」は前回から2ポイント増加し、「競技スポーツより楽しいスポーツを推奨してほしい」が6.7ポイント減少している。

● 士別市から強い選手を育成するとして何が一番必要ですか。（一つだけ選択してください）

項目	全体	男	女	前回	備考
1. 競技用スポーツ施設（用具）の充実	13.7%	14.9%	12.6%	14.4%	回答数
2. 情熱的な指導者（教員含む）	34.9%	36.0%	33.3%	34.2%	255
3. スポーツ科学（資格）を取得した指導者（教員含む）	19.6%	28.1%	13.3%	20.6%	
4. 地域や親の理解	6.7%	4.4%	8.9%	7.6%	
5. 行政やスポーツ協会の協力体制	16.5%	10.5%	21.5%	15.8%	
6. その他	2.4%	0.9%	3.7%	1.1%	
7. 無回答	6.3%	5.3%	6.7%	6.2%	



強い選手の育成に必要な要因については、前回調査と傾向は変わらず、「情熱的な指導者」が一番多く、34.9%となっている。

● 今後、士別市の既存スポーツ施設で改善が必要だと思われる施設を3箇所お答えください。

項目	全体	男	女	前回	備考
1. 総合体育館	①76	①33	①42	①	回答数
2. 朝日農業者トレーニングセンター	9	5	4		332
3. 陸上競技場	⑦15	⑩6	⑤9		
4. ふどう野球場	⑥16	④11	⑩5		
5. ソフトボール場	5	4	1	-	
6. 南郷プール	③23	⑤10	③13	⑧	
7. 朝日プール	⑥16	④11	⑩5	⑨	
8. 天塩川テニスコート	3	2	1		
9. ふどうテニスコート	3	2	1		
10. 朝日テニスコート	2	0	2		
11. つくも野球場	⑩11	⑥8	3		
12. つくも運動広場（照明）	0	0	0		
13. 剣淵川運動広場	0	0	0		
14. 朝日山村広場	3	2	1		
15. 朝日運動広場	0	0	0		
16. ふどうパークゴルフ場	6	3	3	⑥	
17. 天塩川パークゴルフ場	8	4	4	⑦	
18. あさひパークゴルフ場	6	5	1		
19. 日向スキー場	②30	②17	③13	②	
20. あさひスキー場	8	⑩6	2	⑩	
21. つくもスケートリンク	7	1	⑧6		
22. つくもカーリング場	7	5	2		
23. 天塩川ソフトボール場	2	0	2		
24. スポーツ研修所	3	0	3		
25. 朝日武道館	1	1	0		
26. グリーンスポーツ施設（ランニングコース・白樺ロッジ）	⑥16	⑩6	④10		
27. 朝日三望台ジャンツェ	5	5	0		
28. 朝日クロスカントリーコース	0	0	0		
29. 朝日ローラースキーコースジョギングコース	2	2	0		
30. つくも水郷公園パークゴルフ場	⑨13	5	⑦8	⑥	
31. 多世代スポーツ交流館	5	2	3		
32. 勤労者体育センター	⑨13	5	⑦8		
33. 天塩川サッカー場	3	1	1		
34. ゴルフ場	8	⑦7	1	-	
35. 多寄農村広場（グラウンド・パークゴルフ場など）	7	4	3		

● 今後、士別市の既存スポーツ施設で改善が必要だと思われる施設を3箇所お答えください。

→上記で選んだ施設について、どのような改善が必要ですか。（下記から一つだけ選択してください）

項目	全体	男	女	備考
1. 老朽化に対する補修整備	39.0%	44.3%	33.8%	回答数
2. バリアフリー化	5.2%	2.5%	8.1%	154
3. 備品の拡充	7.8%	3.8%	10.8%	
4. その他	12.3%	7.6%	17.6%	
5. 無回答	35.7%	41.8%	29.7%	

【新規】

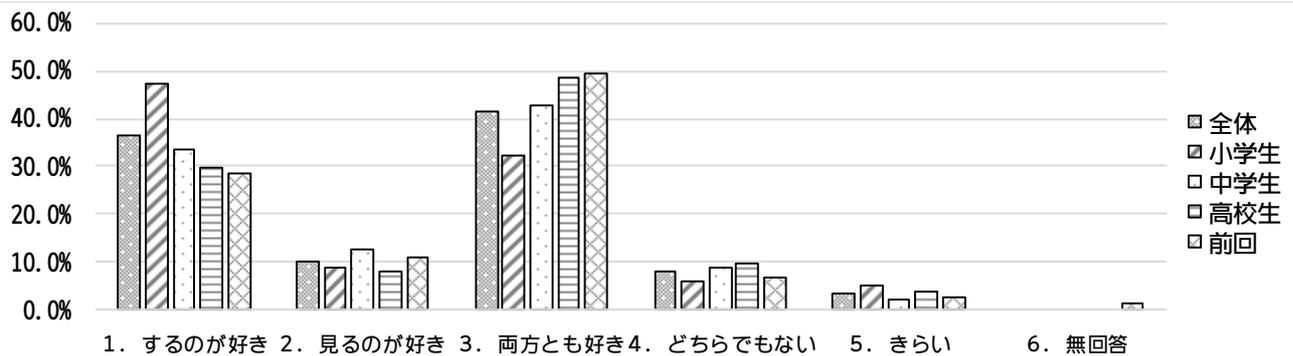
● 自由提言

提言内容	件数
広報の充実に関する提言。	5
温水プールの要望、南郷プールの通年運用に関する要望。	4
日向スキー場の施設充実に関する要望。	3
スポーツ施設の充実に関する要望。	3
交通アクセルの改善に関する要望（施設が遠い、バスの便数が少ないなど）。	3
スポーツ施設整備に関する不満（費用の節約、他の施策の優先）。	3
アンケートに関する苦情（量が多過ぎる、字が小さい、難しい）。	3
子供達にはもっと色々なスポーツの選択肢があればいいと思う、小さい子供から取り組めるスポーツがあるとありがたい。	2
スポーツイベントと観光の融合に関する提言（観光コースの設定、お祭りの要素の付加）。	2
ハーフマラソンの他地域との差別化や環境改善に関する提言（前夜祭として Run to the beat=5km 程度のランを行い参加者のスマホや i P o d に共通の音楽を配信(もしくはラジオの電波を使い、D J が回した音楽でも可)、全員が同じ音楽を聞きながら走るのを楽しむ企画。トイレの設置場所の増設、要所での打ち水、給水ポイントの増設、更衣室の環境改善）。	2
合宿の里の取り組みはまちづくりに役立っていない。	2
アンケートへの無関心（興味がない、縁が無い）。	2

小・中・高校生用調査結果抜粋

● あなたは、スポーツが好きですか。（一つだけ選んでください）

項目	全体	小学生	中学生	高校生	前回	備考
1. するのが好き	36.6%	47.4%	33.3%	29.9%	28.6%	回答数
2. 見るのが好き	10.1%	9.0%	12.5%	8.2%	11.2%	435
3. 両方とも好き	41.4%	32.3%	42.9%	48.5%	49.3%	
4. どちらでもない	8.3%	6.0%	8.9%	9.7%	6.9%	
5. きらい	3.7%	5.3%	2.4%	3.7%	2.5%	
6. 無回答	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	1.5%	



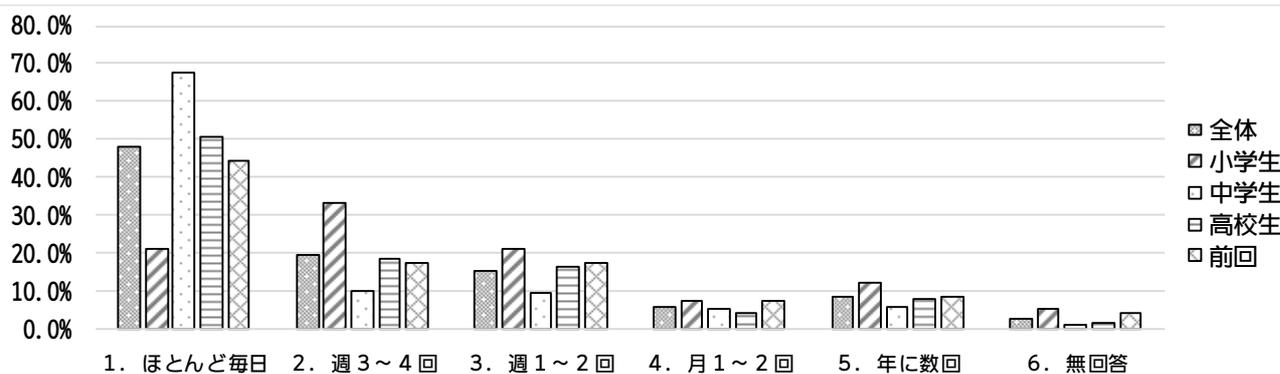
スポーツの好き・きらいについては、前回調査と傾向は変わらないが、最も多い「両方とも好き」は前回と比べて7.9ポイント減少する一方、次に多い「するのが好き」が8ポイント増加している。

● 一番好きなスポーツは何ですか。（一つだけ選んでください）

項目	全体	小学生	中学生	高校生	前回	備考
1. 野球	④45	②16	⑤15	④14	②	回答数
2. バレーボール	③48	⑤12	⑨9	①27	①	435
3. バasketボール	②55	③15	②23	③17	③	
4. サッカー	⑤37	④7	④17	⑤13	④	
5. テニス	⑦30	2	⑥10	②18	⑦	
6. 卓球	⑥35	6	④17	⑥12		
7. バドミントン	①60	①22	①32	⑨6	⑤	
8. 陸上	23	⑦9	8	⑨6	⑧	
9. 水泳	⑧27	⑥11	9	⑦7		
10. 柔道	7	6	1	0		
11. 剣道	0	0	0	0		
12. 相撲	2	0	2	0		
13. 空手	0	0	0	0		
14. レスリング	2	1	1	0		
15. ウエイトリフティング	4	0	3	1		
16. スキー	22	⑤12	5	5		
17. スケート	6	4	1	1		
18. カーリング	2	0	2	0		
19. ドッジボール	9	3	4	2		
20. その他	20	④7	⑨9	4	⑥	
21. 無回答	1	0	0	1		

● あなたは、スポーツをどのくらい行っていますか。

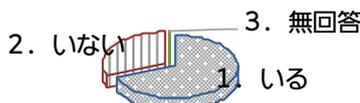
項目	全体	小学生	中学生	高校生	前回	備考
1. ほとんど毎日	48.3%	21.1%	67.9%	50.7%	44.6%	回答数
2. 週3～4回	19.8%	33.1%	10.1%	18.7%	17.5%	435
3. 週1～2回	15.2%	21.1%	9.5%	16.4%	17.7%	
4. 月1～2回	5.7%	7.5%	5.4%	4.5%	7.4%	
5. 年に数回	8.5%	12.0%	6.0%	8.2%	8.4%	
6. 無回答	2.5%	5.3%	1.2%	1.5%	4.3%	



スポーツの実施回数については、前回調査と概ね傾向は変わらないものの、前回2番目に多かった「週1～2回」と3番目の「週3～4回」が今回逆転している。また、1番多い「ほとんど毎日」が前回と比べて3.7ポイント増加している。

● スポーツ少年団や部活（スポーツ）に入っていますか。

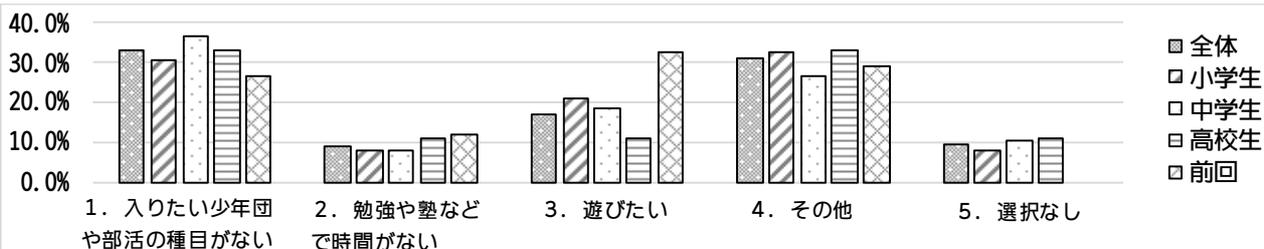
項目	全体	小学生	中学生	高校生	前回	備考
1. いる	68.7%	60.9%	77.4%	65.7%	62.7%	回答数
2. いない	31.0%	39.1%	22.6%	33.6%	34.7%	435
3. 無回答	0.2%	0.0%	0.0%	0.7%	2.6%	



スポーツ少年団や部活への加入状況については、前回調査と傾向は変わらないが、前回と比べて、入って「いる」が6ポイント増加し、「いない」が3.7ポイント減少している。

● スポーツ少年団や部活（スポーツ）に入っていますか。⇒いない（理由を選んでください）

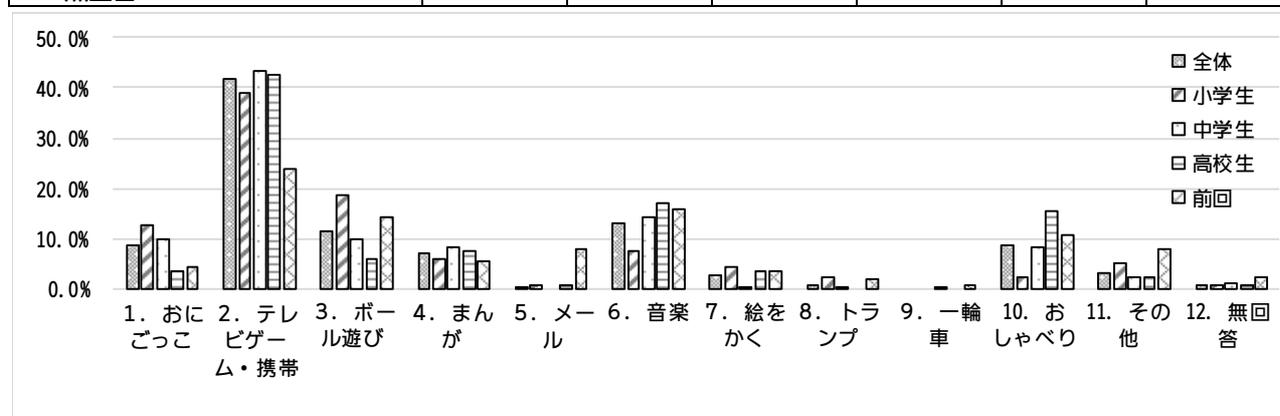
項目	全体	小学生	中学生	高校生	前回	備考
1. 入りたい少年団や部活の種目がない	33.3%	30.8%	36.8%	33.3%	26.6%	回答数
2. 勉強や塾などで時間がない	8.9%	7.7%	7.9%	11.1%	11.8%	135
3. 遊びたい	17.0%	21.2%	18.4%	11.1%	32.5%	
4. その他	31.1%	32.7%	26.3%	33.3%	29.0%	
5. 選択なし	9.6%	7.7%	10.5%	11.1%	0.0%	



スポーツ少年団や部活に入っていない理由については、前回と比べて「遊びたい」が15.5ポイント、「勉強や塾などで時間がない」が2.9ポイントそれぞれ減少する一方、前回調査で2番目に多かった「入りたい種目がない」が6.7ポイント増加し、今回1番多い理由となっている。また、その他の理由として「入りたいけど入れない」や「送り迎えができない」といった本人の意思に関わらず入れない6名の小学生が存在している。

● 一番好きな遊びは何ですか。（一つだけ選んでください）

項目	全体	小学生	中学生	高校生	前回	備考
1. おにごっこ	9.0%	12.8%	10.1%	3.7%	4.5%	回答数
2. テレビゲーム・携帯ゲーム	41.8%	39.1%	43.5%	42.5%	23.8%	435
3. ボール遊び	11.5%	18.8%	10.1%	6.0%	14.5%	
4. まんが	7.4%	6.0%	8.3%	7.5%	5.5%	
5. メール	0.5%	0.8%	0.0%	0.7%	7.9%	
6. 音楽	13.1%	7.5%	14.3%	17.2%	15.9%	
7. 絵をかく	2.8%	4.5%	0.6%	3.7%	3.6%	
8. トランプ	0.9%	2.3%	0.6%	0.0%	2.1%	
9. 一輪車	0.2%	0.0%	0.6%	0.0%	1.0%	
10. おしゃべり	8.7%	2.3%	8.3%	15.7%	10.6%	
11. その他	3.2%	5.3%	2.4%	2.2%	7.9%	
12. 無回答	0.9%	0.8%	1.2%	0.7%	2.6%	



一番好きな遊びについては、前回調査と上位3位は変わらないものの、最も多い「テレビゲーム・携帯ゲーム」が前回と比べて18ポイント増加している。

● 何か習い事をしてしていますか。（習ってるもの全部を選択してください）

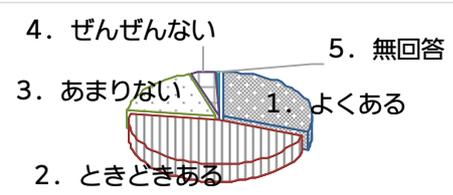
項目	全体	小学生	中学生	高校生	前回	備考
1. 学習塾	9.3%	6.0%	13.4%	7.4%	14.9%	回答者
2. ピアノ（エレクトーン）	10.2%	15.4%	10.2%	4.4%	8.8%	471
3. そろばん	1.1%	3.4%	0.0%	0.0%	1.4%	
4. 習字	7.4%	16.8%	3.8%	2.2%	6.5%	
5. 英会話	1.5%	1.3%	1.6%	1.5%	4.3%	
6. スイミング	-	-	-	-	3.4%	
7. その他	6.8%	10.1%	8.6%	0.7%	6.8%	
8. 無回答	63.7%	47.0%	62.4%	83.8%	54.0%	



習い事の内容については、半数を超える「無回答」を除くと、「ピアノ」が前回から1.4ポイント増加の10.2%と最も多く、前回調査で最も多かった「学習塾」は、前回と比べて5.6ポイント減少し9.3%と2番目となっている。

● イライラしたりムカつくことがありますか。

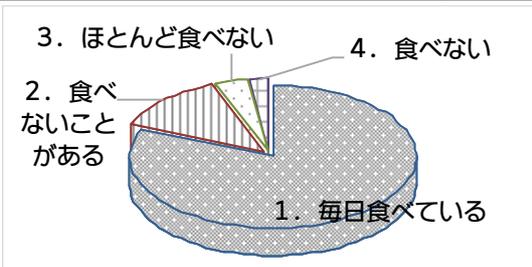
項目	全体	小学生	中学生	高校生	前回	備考
1. よくある	30.6%	28.6%	33.3%	29.1%	35.9%	回答数
2. ときどきある	46.4%	43.6%	49.4%	45.5%	44.0%	435
3. あまりない	17.9%	19.5%	13.7%	21.6%	14.2%	
4. ぜんぜんない	4.6%	6.8%	3.6%	3.7%	3.3%	
5. 無回答	0.5%	1.5%	0.0%	0.0%	2.6%	



イライラやムカつくことがあるかについては、前回調査と傾向は変わらないが、「よくある」が前回と比べて5.3ポイント減少し、「ときどきある」が2.4ポイント増加している。
また、「よくある」と「ときどきある」を合計すると、前回79.9%に対し、今回は77%となっており、2.9ポイント減少している。

● 朝食は食べていますか。

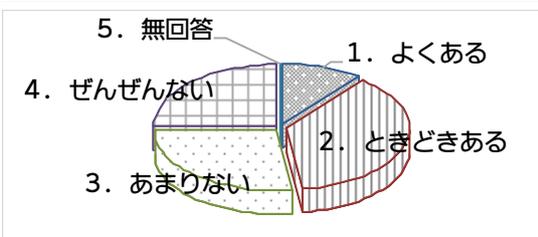
項目	全体	小学生	中学生	高校生	前回	備考
1. 毎日食べている	81.1%	85.0%	81.0%	77.6%	78.0%	回答数
2. 食べないことがある	12.9%	12.8%	13.7%	11.9%	12.6%	435
3. ほとんど食べない	3.9%	2.3%	3.6%	6.0%	5.3%	
4. 食べない	2.1%	0.0%	1.8%	4.5%	2.6%	
5. 無回答	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	1.5%	



朝食を取っているかについては、「毎日食べている」が前回に比べて3.1ポイント増加し81.1%となっており、「ほとんど食べない」と「食べない」を合計すると6%と前回調査から1.9ポイント減少している。
また、学校別にみると、小学校から高校になるほど「毎日食べている」割合は減少するとともに、「ほとんど食べない」及び「食べない」は増加する傾向にある。

● 夜眠れないことがありますか。

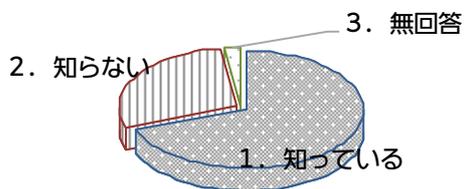
項目	全体	小学生	中学生	高校生	前回	備考
1. よくある	10.6%	9.0%	11.9%	10.4%	13.4%	回答数
2. ときどきある	37.5%	32.3%	37.5%	42.5%	34.7%	435
3. あまりない	26.7%	23.3%	27.4%	29.1%	27.9%	
4. ぜんぜんない	25.3%	35.3%	23.2%	17.9%	22.3%	
5. 無回答	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	1.7%	



睡眠の状況については、前回調査と傾向は変わらず、「よくある」が前回と比べて2.8ポイント減少したものの、「ときどきある」は2.8ポイント増加しており、「よくある」と「ときどきある」の合計は48.1%と変わっていない。
また、「あまりない」と「ぜんぜんない」の合計も前回50.2%に対し、今回52%とほとんど変化は見られない。

● 「スポーツ合宿の里づくり」として、たくさんのスポーツ選手が士別で合宿していることを知っていますか。

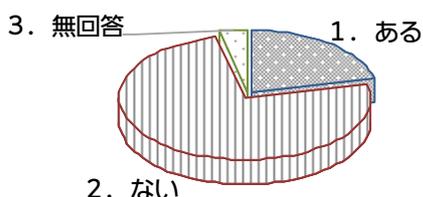
項目	全体	小学生	中学生	高校生	前回	備考
1. 知っている	69.2%	56.4%	70.8%	79.9%	68.3%	回答数
2. 知らない	28.5%	41.4%	27.4%	17.2%	30.1%	435
3. 無回答	2.3%	2.3%	1.8%	3.0%	1.7%	



スポーツ合宿の里づくりの認知度については、「知っている」が前回と比べて0.9ポイント増加し、「知らない」は1.6%減少している。
また、成人の場合の認知度86.7%と比べて17.5ポイント低い数字となっている。

● 合宿中の選手にあいさつをしたり会話をしたことはありますか。

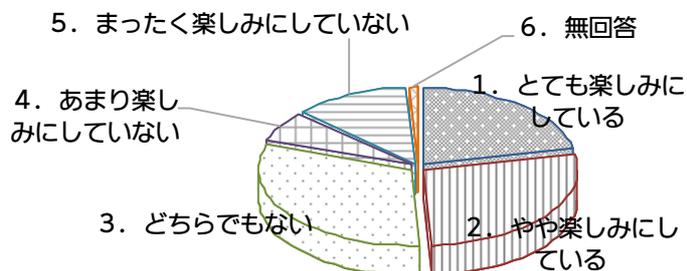
項目	全体	小学生	中学生	高校生	前回	備考
1. ある	21.4%	20.3%	23.2%	20.1%	20.0%	回答数
2. ない	74.9%	75.2%	72.6%	77.6%	77.4%	435
3. 無回答	3.7%	4.5%	4.2%	2.2%	2.6%	



合宿選手との交流については、あいさつや会話をしたことが「ある」が前回と比べて1.4ポイント上昇し21.4%となっている。
また、学校別にみると、「ある」の割合は中学生が最も高くなっている。

● 夏季オリンピックを楽しみにしていますか（一つだけ選択してください）【新規】

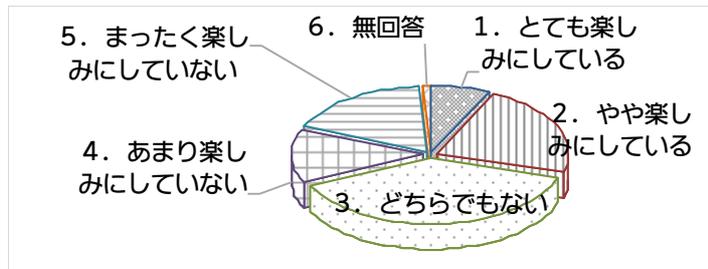
項目	全体	小学生	中学生	高校生	備考
1. とても楽しみにしている	21.6%	28.6%	24.4%	11.2%	回答数
2. やや楽しみにしている	27.6%	26.3%	26.2%	30.6%	435
3. どちらでもない	31.0%	27.1%	29.8%	36.6%	
4. あまり楽しみにしていない	6.7%	10.5%	6.0%	3.7%	
5. まったく楽しみにしていない	12.2%	6.0%	12.5%	17.9%	
6. 無回答	0.9%	1.5%	1.2%	0.0%	



今回新設した夏季オリンピックを楽しみにしているかとの設問については、「どちらでもない」が最も多くなっている。
また、「とても楽しみにしている」と「やや楽しみにしている」を合計しても49.2%となっており、半数を超えている成人に比べて関心が低いことが伺える。

● 夏季パラリンピックを楽しみにしていますか（一つだけ選択してください）【新規】

項目	全体	小学生	中学生	高校生	備考
1. とても楽しみにしている	7.1%	11.3%	7.7%	2.2%	回答数
2. やや楽しみにしている	22.5%	24.1%	25.0%	17.9%	435
3. どちらでもない	38.4%	30.1%	38.7%	46.3%	
4. あまり楽しみにしていない	13.3%	18.0%	13.1%	9.0%	
5. まったく楽しみにしていない	17.7%	15.0%	14.9%	23.9%	
6. 無回答	0.9%	1.5%	0.6%	0.7%	

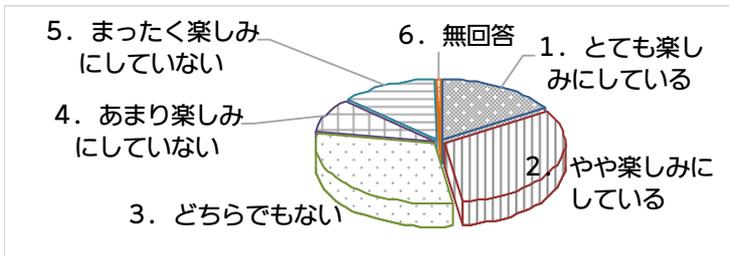


今回新設した夏季パラリンピックを楽しみにしているかとの設問については、「どちらでもない」が最も多くなっている。

また、「とても楽しみにしている」と「やや楽しみにしている」を合わせても34.1%となっており、オリンピックより関心が低いことが伺える。

● 冬季オリンピックを楽しみにしていますか（一つだけ選択してください）【新規】

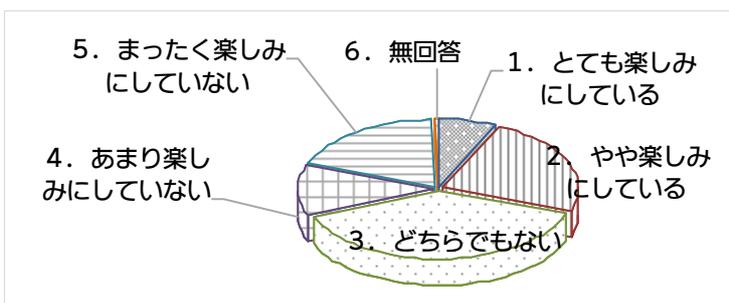
項目	全体	小学生	中学生	高校生	備考
1. とても楽しみにしている	16.3%	22.6%	17.9%	8.2%	回答数
2. やや楽しみにしている	31.3%	30.8%	28.6%	35.1%	435
3. どちらでもない	30.1%	26.3%	32.1%	31.3%	
4. あまり楽しみにしていない	9.0%	10.5%	8.9%	7.5%	
5. まったく楽しみにしていない	12.9%	9.0%	11.9%	17.9%	
6. 無回答	0.5%	0.8%	0.6%	0.0%	



今回新設した冬季オリンピックを楽しみにしているかとの設問については、僅差ながら「やや楽しみにしている」が最も多く、これに「とても楽しみにしている」を合わせると47.6%となり、成人と比べると26.9ポイント低くなっている。

● 冬季パラリンピックを楽しみにしていますか（一つだけ選択してください）【新規】

項目	全体	小学生	中学生	高校生	備考
1. とても楽しみにしている	6.9%	11.3%	7.7%	1.5%	回答数
2. やや楽しみにしている	23.4%	23.3%	27.4%	18.7%	435
3. どちらでもない	38.4%	33.8%	35.7%	46.3%	
4. あまり楽しみにしていない	12.0%	15.8%	9.5%	11.2%	
5. まったく楽しみにしていない	18.9%	15.0%	19.0%	22.4%	
6. 無回答	0.5%	0.8%	0.6%	0.0%	

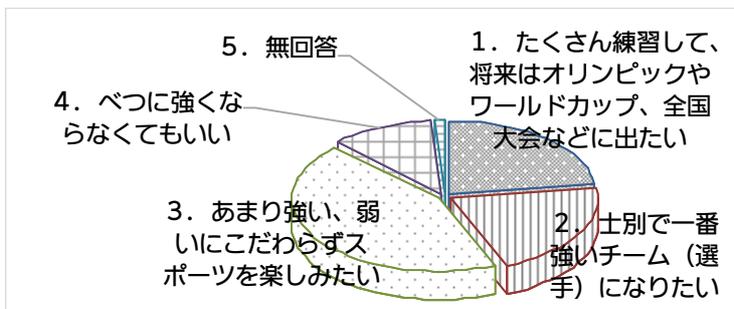


今回新設した冬季パラリンピックを楽しみにしているかとの設問については、「どちらでもない」が最も多くなっている。

また、「とても楽しみにしている」と「やや楽しみにしている」を合わせても30.3%となっておりオリンピックと比べて17.3ポイント低くなっている。

● あなたは、スポーツで勝ちたいですか

項目	全体	小学生	中学生	高校生	前回	備考
1. たくさん練習して、将来はオリンピックやワールドカップ、全国大会などに出たい	22.8%	30.1%	22.6%	15.7%	29.9%	回答数
2. 土別で一番強いチーム（選手）になりたい	20.9%	20.3%	22.0%	20.1%	19.8%	435
3. あまり強い、弱いにこだわらずスポーツを楽しみたい	43.7%	39.8%	41.7%	50.0%	36.2%	
4. べつに強くならなくてもいい	11.5%	9.0%	11.9%	13.4%	10.9%	
5. 無回答	1.1%	0.8%	1.8%	0.7%	3.1%	



競技スポーツに対する意識については、「強い弱いにこだわらず楽しみたい」が最も多く、前回に比べて7.5ポイント増加し43.7%となっている。

一方、「将来、オリンピックやワールドカップ、全国大会などに出たい」は前回と比べて7.1ポイント減少し22.8%となっている。

● その他、土別のスポーツについて、何かいいたいことがあれば自由に書いてください。

(小学生)

記載内容	件数
もっと施設を増やして欲しい。	3
施設の管理をしっかりとて欲しい、施設を新しくして欲しい。	3
南中学校にバドミントンクラブを作って欲しい。	2
中学校のスポーツ・部活を増やして欲しい。	2
中学校でスノーボードの先生が欲しい。	2
合宿に来ている選手名を教えて欲しい。	2
朝日町にスケートリンクを作って欲しいです。	1
総合体育館にミニバスのゴールを作って欲しい。	1

(中学生)

記載内容	件数
バスケットコート・ゴールを作って欲しい。	4
朝日町のプールを直して・新しくして欲しい。	3
スポーツ施設を作って欲しい。	2
アンケートに対する意見（アンケートの必要性が知りたい、誤字脱字がある）。	2
バスケ部の廃部を止めてください。とても困りますバスケの道具買った後輩がかわいそうです。	2

(高校生)

記載内容	件数
施設を増やして欲しい。	2
施設を充実して欲しい。	2
オムニコートを増やして欲しい。	2

施設名	区分	所在地	設置年月日	施設総面積	競技面積	施設規模	開設期間	駐車場	更衣室 トイレ	使用料	備考
総合体育館		東4条4丁目	メインアリーナ S49.8 サブアリーナ (S47.1)	3,846㎡	1階 864㎡ 2階 556㎡	バスケット バレーボール バドミントン 卓球 バレーボール バドミントン 卓球 トランポリン	通年	有	有	有料	
朝日農業者 トレーニングセンター		朝日町中央4039番地	S57.9	敷地 8,864㎡ 建物 1,868㎡	1階 820㎡ 2階 322㎡	バスケット バレーボール バドミントン 卓球	通年	有	有	有料	
勤労者体育センター		東5条9丁目1607番地14	S53.12	1,075㎡	663㎡	バレーバスケット テニス バドミントン 卓球	通年	有	有	有料	商工労働観光課 管轄
陸上競技場		南土別町1612番地3	メイングラウンド S42.7 サブグラウンド (H4.9)	72,316㎡	34,650㎡ 12,316㎡	1周 400m 直線 145m フィールド 7,000㎡ 1周 400m クレア4コース	5月～10月	有	有	大会のみ 有料	全天候型日本陸上競技 連盟第3種公認 サブグラウンドは無料
ふどう野球場		南土別町1612番地3	S42.7	12,564㎡	12,564㎡	センター 面翼	5月～10月	有	無 有	有料	
つくも野球場		東7条北9丁目20番地	S59.6	14,381㎡	14,381㎡	野球 1面	5月～10月	有	無 有	無料	ナイター照明設備 有(有料)
天塩川ソフトボール場		東7条北9丁目地先 (河川敷)	S58.5	10,996㎡	10,996㎡	ソフトボール 2面	5月～10月	有	無 有	無料	
天塩川テニスコート		東6条北9丁目地先 (河川敷)	H2.5	2,878㎡	2,878㎡	4面アスコン舗装	5月～10月	有	無 有	無料	
ふどうテニスコート		南土別町1612番地3	グリーンサนด์ (H6.9) 砂入り人工芝 (H6.11)	15,880㎡	グリーンサนด์ 4,080㎡ 砂入り人工芝 2,800㎡	グリーンサนด์ 6面 砂入り人工芝 4面	5月～10月	有	有 有	無料	ナイター照明設備 有(有料)
朝日テニスコート		朝日町中央4039番地	S48.9	1,350㎡	1,350㎡	クレアコート 2面	5月～10月	無	無 無	無料	
天塩川サッカー場		東山町(河川敷)	S59.5	33,777㎡	33,777㎡	大人2面(子ども4面)	5月～10月	有	無 有	無料	
南郷プール		東3条17丁目	H6.5	4,440㎡	本 375㎡ 幼 40㎡	7コース(25m×15m) 幼児プール(10m×4m)	5月～10月	有	有 有	有料	日本水泳連盟公認
朝日プール		朝日町中央4041番地	S44.6	1,685㎡	本 375㎡	6コース(25m×15m)	6月～8月	有	有 有	有料	

施設名	区分	所在地	設置年月日	施設総面積	競技面積	施設規模	開設期間	駐車場	更衣室 トイレ	使用料	備考
日向スキー場		多寄町4095番地	S55.1	142,000㎡	142,000㎡	第1リフト 527m 第2リフト 761m ロッジ 447㎡	11月～3月	有	無 有	有料	ロッジは通年使用可
あさひスキー場		朝日町中央6656番地	S36.12 スキー場 S55.12 リフト S59.11 ロッジ	119,100㎡	119,100㎡	リフト 485m ロッジ 417㎡	12月～3月	有	無 有	有料	ロッジは通年使用可
つくもスケートリンク		東7条北9丁目19番地	S58.12	14,380㎡	4,056㎡	約1,100㎡	12月～2月	有	無 有	無料	
つくもカーリング場		東7条北9丁目19番地	S58.12	1800㎡	600㎡	一般用2レーン ビニールハウス	12月～2月	有	無 有	無料	
剣淵川運動広場		西4条1丁目地先(河川敷)	H7.11	42,737㎡	42,737㎡	ソフトボール 2面 多目的運動広場 2面	5月～10月	無	無	無料	
天塩川 パークゴルフ場		下士別町45線西地先 (河川敷)	H7.11	20,728㎡	L=800m 18,800㎡	コスモスコース 9ホール パー-33 ナナカマドコース 9ホール パー-33	5月～10月	有	無 有	無料	
ふどうパークゴルフ場		西5条3丁目～ 西5条11丁目地先(河川敷)	H24.6	58,244㎡	L=2,000m 55,052㎡	サクラ・シラカハコース 18ホール パー-66 サフオーク・シヤコブコース 18ホール パー-66	5月～10月	有	無 有	有料	
あさひパークゴルフ場		朝日町中央4527番地	H16.9	30,217㎡	30,217㎡	岩尾内コース 9ホール パー-33 天塩岳コース 9ホール パー-33 東屋コース 9ホール パー-33	5月～10月	有	無 有	有料	東屋コースは無料
つくも水郷公園 (パークゴルフ場)		東7条北9丁目	H6.6	4,000㎡	770㎡	18ホール パー-66	5月～10月	有	無 有	無料	土木管理課管轄
多寄農村広場 (パークゴルフ場)		多寄町328番地57	H7.4	50,000㎡	L=2,225m	45ホール パー-165	5月～10月	有	無 有	有料	国際パークゴルフ 協会公認コース 多寄パークゴルフ 協会
朝日三望台シャランツエ		朝日町中央4025番地	H10.6	11,400㎡	11,400㎡	HS=45m k=40m HS=68m k=60m ロッジ159㎡(休憩室・ 競技運営本部・物置)	通年	有	無 有	無料	
グリーンスポーツ		西士別町2269番地	S55.6	305,000㎡	305,000㎡	管理棟 162㎡ 白樺ロッジ 437㎡ 野外調理場 16㎡ ランニングコース 1km,1.5km	5月～10月	有	無 有	無料	
スポーツ交流館		西2条北9丁目80番地9	交流館 H7.1 ゲートボール(屋外) (H7.9)	7,930㎡	1,200㎡ 6,490㎡	砂入り人工芝 テニスコート・ゲートボール 2面 練習コート1面	通年 5月～10月	有	有 有	有料	
ふどう公園管理棟		南士別町1612番地3	H9.12	241㎡	241㎡	事務室・便所・更衣室・ ラウンジ・物品庫(91.91㎡)	4月～3月	有	有 有	無料	

施設名	区分	所在地	設置年月日	施設総面積	競技面積	施設規模	開設期間	駐車場	更衣室 トイレ	使用料	備考
朝日武道館		朝日町中央4039番地24	S46.7	493㎡	289㎡	道場 更衣室 指導員室 シャワー	通年	有	有 有	無料	
朝日クロスカントリー スキーコース		朝日町中央6653番地	H7.12			1km・2km・3km・ 4km・5km	12月～3月	有	無 無	無料	
朝日ローラー コース・ジョギング コース		朝日町中央4527番地	H2.12			3km	5月～10月	有	無 有	無料	
朝日山村広場		朝日町中央4527番地	S59.9	13,536㎡	9,990㎡	野球 1面 ソフトボール 2面	5月～10月	有	無 有	無料	ナイター照明設備 有(有料)
朝日運動広場		朝日町中央7448番地	S63.10	23,099㎡	13,000㎡	野球 1面 ソフトボール 2面 300mtトラック 1面	5月～10月	有	無 有	無料	

主なスポーツ関連施設一覧

施設名	区分	所在地	設置年月日	施設総面積	競技面積	施設規模	開設期間	駐車場	更衣室 トイレ	使用料	備考
スポーツ研修所		東2条11丁目1614番地79	H15.4	1,027㎡	延べ面積 330㎡	11室 浴室 厨房	通年	有	有 有	有料	
朝日地域交流センター		朝日町中央4039番地	H23.2	943.1㎡ 1839.6㎡		朝日地域交流施設「和が舎」 10室 20名 朝日山村研修施設 26室 150名	通年	有	有 有	有料	
士別inn翠月 (スポーツ合宿センター)		南士別町1781番地21	H9.10	357,488㎡		地上 7階 室数 59室	通年	有	有 有	有料	
士別同友会 カントリークラブ		東8条15丁目	S47.9		アウトコース L=3,046m インコース L=3092m	アウトコース 9ホール / パー36 インコース 9ホール / パー36 練習場 25打席	4月中旬～ 11月下旬	有	有 有	有料	

第2期士別市スポーツ推進計画策定にご尽力いただいた各委員

【士別市スポーツ推進審議会】

(会 長)

田 中 孝 幸 温根別地区

(副会長)

西 條 正史郎 中央地区

(委 員)

泉 賢 朝日地区

大 森 智 中央地区

佐々木 文 男 多寄地区

庄 司 枝美子 公 募

鈴 木 ヒデ子 中央地区

松 村 浩 信 朝日地区

三 野 一 寿 中央地区

渡 辺 亨 上士別地区

【士別市スポーツ推進委員】

(委員長)

浏 澤 博 孝 温根別地区

(副委員長)

松 本 俊 也 中央地区

山 本 静 枝 上士別地区

(委 員)

石 川 和 則 多寄地区

伊 藤 尚 子 中央地区

西 條 昌 子 中央地区

佐 藤 誠 朝日地区

谷 和 明 中央地区

西 崎 久 栄 中央地区

帆 苅 由美子 朝日地区



平成 30 (2018) 年 3 月 策定
令和 4 (2022) 年 3 月 改訂
発行・編集 士別市教育委員会
〒095-8686 士別市東 5 条 3 丁目
TEL 0165-26-7307 FAX 0165-23-4281
